



## 連載にあたって

青木孝之

独立行政法人農業生物資源研究所 基盤研究領域 ジーンバンク (MAFF)

農業関連の微生物には植物（作物）および動物（家畜）の病原菌，食品関連微生物，農業環境微生物等，さまざまな微生物種が含まれている。これらの内には，農業作物等に病害を引き起こし，作物収量の大幅な減少をもたらす植物病原微生物，カビ毒等を産生して収穫物の食品としての価値を著しく低下させ，食中毒の原因にもなる毒素産生微生物等，防除対象となるいわゆる悪玉微生物が存在する。一方，発酵食品微生物のように農産物加工に利用されたり，マメ類の根粒菌のように植物体に窒素固定能を与えたり，サイレージ関連微生物のように刈り取った牧草を発酵させ，牛などの飼料として長期の保管を可能にする手助け等をする，すなわち農業生産を脇から支える善玉微生物も多い。すなわち，農業関連微生物の分野は極めて多岐にわたっており，関係する微生物の専門家もそれぞれの分野に分かれて研究活動を行っていることから，単に微生物（群）の呼称一つをとっても，学術的な共通語である学名 Scientific names の他にその分野独自の名前も存在し，その分野内ではむしろ学名よりも一般的かつ共通に用いられる状況にある。言い換えると，方言のような分野独自の用語があるなど，その分野外の研究者にはいくらかの再勉強を行った後でないと，どの微生物（群）についての話題であるか即座には馴染みにくいように思われる。例えば，「いもち」，「赤かび」，「白葉枯」等の呼称は，いわゆる植物病理学関係の研究者あるいは作物生産現場の方にはすぐにどの作物の病気で，原因微生物には何（と何）があり，どのような病徴を示すか等の付帯情報が学名なしであっても想起できるが，分野外の方にはやはりそれなりの解説等が必要であろう。

本連載では回ごとに，特定の農業関連微生物種（群）を対象とし，執筆される先生方にはそれら微生物種（群）におけるこのような独特な「方言」や「エピソード」について積極的に紹介・解説して頂くことにしたい。当然の事ながら，「方言」や「エピソード」のみならず，学名を含めた当該微生物種（群）の分類学的背景やその微生物種（群）を知り，検索する上での基礎的情報についても記述して頂くようお願いするつもりである。連載が全体としても興味深いものとなることを期待する次第である。

連載の第一回目として，いわゆる「アグロバクテリウム」として知られている微生物種についての解説を同僚の澤田宏之さん（（独）農業生物資源研究所）にお願いした。